

数 + 助数詞


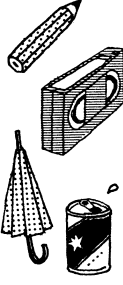

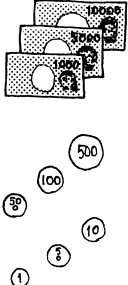
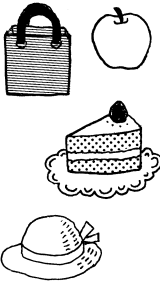
基 本

例 文

- ① あそこにかさかさがほんほん5本あります。
- ② ケーキをいついつかか5つ買います。
- ③ (注文するとき)
ハンバーガーをみつみつ3つください。
- ④ (注文するとき)
スパゲッティをふたふたねがねが2つお願いします。
- ⑤ 切手をきつてきつてまいまい10枚とはがきをまいまいかか3枚買います。
- ⑥ 先生のせんせいせんせいつくえつくえうえうえじしょじしょがさつさつ2冊とざっしざっしがさつさつ1冊あります。
- ⑦ えきえきまえまえぎんこうぎんこうふたふた2つあります。
ぎんこうぎんこうと××ぎんこうぎんこうです。
- ⑧ A: そこにハンカチがなんまいなんまい何枚ありますか。
B: 3枚あります。
- ⑨ A: このボールペンはいくらですか。
B: えんえん100円です。
- ⑩ A: コーラをなんぼんなんぼんかか何本買いましたか。
B: 6本買いました。
- ⑪ A: ボールがいくつありますか。
B: 15あります。

解 説

- A. 「数 + 助数詞」で、数量を表す。
- B. 助数詞は数えるものの形や性質によって決まる。

~枚(まい)	~本(ほん、ぼん、ぼん)	~冊(さつ)	~円(えん)	~つ
				

C. 数えるものとその数は以下の語順で示される。(例文①～⑩)

N [数えるもの]	を / が	数 + 助数詞
--------------	-------	---------

N1 [数えるもの]	を / が	数 + 助数詞	と	N2 [数えるもの]	を / が	数 + 助数詞
---------------	-------	---------	---	---------------	-------	---------

D. 「～つ」の数え方は、ほかの助数詞と違う。11以上は、「じゅういち、じゅうに、じゅうさん、」のように数える。(例文③④⑪)

先生へ

数量をたずねるとき、「何枚」「何本」などの疑問詞の代わりに「どのくらい/どのくらい」を使うことができる。

助数詞の後には助詞をつけないように指導すること。

数えるものとその数を言う場合の語順に注意すること。例えば、「みつつみかん」「3みかん」にならないようにする。

数と助数詞によって音が変わるものがあるので、注意すること。巻末「5. 助数詞」(p.268)を参照。

必要な助数詞だけ選んで教えた方がよい。

【関連項目】

語-05 数
語-07 時間

【「れんしゅう編」の練習】

3-2 何本・いくつ
3-3 ハンバーガーを食べます
3-4 ハンバーガーの店